

扉の向こうに
一歩踏み出そう2020-2021年度
和歌山東ロータリーのテーマ

ロータリーは機会の扉を開く

Rotary
Opens
Opportunities

2020-2021年度 国際ロータリーのテーマ

国際ロータリー第2640地区

和歌山東ロータリークラブ

URL:http://www.werc.jp E-mail:info@werc.jp

会長報告

櫻畑 友洋 会長



皆様こんにちは。

今シーズンは阪神タイガースが絶好調で、もしかしたらこのまま優勝できそうな勢いですが、そういえば以前「阪神タイガース応援団一同」というニコニコがあったなあと少し懐かしく思いました。

ということで、スポーツの話題ですが、先日から競泳の池江璃花子選手やゴルフの松山英樹選手が私たちに感動を与えてくれました。

池江選手は、白血病から復帰して五輪代表になるなんて、マンガや映画にしても有り得ないようなストーリー展開で、病氣と闘う多くの人々はじめすべての人々に勇気を与えてくれたと思います。

松山選手はマスターズ優勝という日本人にとって歴史的な快挙を成し遂げました。私も寝不足になりながらウイニングパットの瞬間までTV観戦していましたが、直後の東証ではゴルフ関連の株価も上昇し、ダンロップブランドの住友ゴムは朝の一時的にはありますが4.4%も上がりました。

東京オリンピック開催まで100日、池江選手や松山選手のメダルを期待したいところですが、関西を中心に新型コロナの感染が第4波として急拡大しているなか、皆様におかれましてはくれぐれも感染予防に努めていただきたいと思います。

幹事報告

亀田 直紀 幹事



- 和歌山東南ロータリークラブが5月1日(土)に予定していました2020-2021年度インターシティミーティングはオンラインにての開催となりました。
- 新型コロナウイルス感染拡大防止のため各クラブより例会取り止めの案内が届いております。

和歌山東南R.C. …4月21日(水)、4月28日(水)

和歌山中R.C. ……4月16日(金)、4月23日(金)

和歌山西R.C. ……4月21日(水)

海南東R.C. ……4月19日(月)、4月26日(月)、5月10日(月)

粉河R.C. ……4月21日(水)、4月28日(水)



お誕生日お祝い



櫻畑 友洋さん(56才) 上中 崇司さん(54才)
中山 恒夫さん(74才) 瀧川 嘉彦さん(57才)
刀祢 真大さん(56才)

おめでとうございます

卓話「狙われる仏像-仏像盗難被害の現状と対策-」

和歌山県立博物館 主任学芸員 大河内 智之さん



全国で仏像や神像など寺社に所蔵される文化財の盗難被害が発生している。被害に遭っているのは、指定文化財など広く知られたものではなく、各地の集落に暮らす人々が心の拠り所として守り伝えてきた、身近に祀られる数多くの仏像である。

こうした被害の背景には、盗む側と盗まれる側の双方の要因が重なり合っている。古美術品市場において宗教美術は根強く人気のあるジャンルで、国内外を問わず取引が行われているが、現在はインターネット上で商品をたやすくやりとりできるオークションサイトもあり購入のハードルは大きく下がっており、転売を目的として仏像を盗み取り市場に供給する卑劣な窃盗犯が出現し

ている。もう一つの要因が、高齢化と人口減少という現代社会の構造的な問題である。全国各地で寺院の無住化が進んでいるが、こうした無住寺院や神社、小堂・小祠などは、地域の集会所も兼ねるなどして維持されてきたところであるが、進行する高齢化と人口減少によるコミュニティの縮小により、管理の担い手が不足して目が行き届かなくなり、犯罪の抑止力が低下してしまっている地域が増えている。こうした状況は、今後さらに深刻化していくと予想される。

和歌山県では平成22年(2010)春ごろから翌年4月にかけて、連続60件、仏像172体、仏具90以上に及ぶ盗難事件が発生した。犯人は逮捕されたが、手当たり次第に盗んでは、大阪の古物商に持ち込んでいた。平成29年・30年にかけても、

和歌山市・岩出市・紀の川市の10か所の寺院で60体以上の仏像が盗まれている。30年3月に盗まれた紀の川市・西山観音堂の十一面観音立像（紀の川市指定文化財）は像高180cmを超える大きな仏像であった。これらの被害資料は、ほとんどが取り戻せていない。平成31年には、2月に田辺市本宮町の華蔵寺、白浜町の梵音寺でそれぞれ本尊像が盗まれた。犯人2人は8月に逮捕されたが、一人は新宮市内の古美術商であった。専門知識を持つ業者が手引きしていたわけであり極めて悪質といえる。どちらも取り戻したが、華蔵寺像は台座底部の銘文が削り取られ、梵音寺像は由良町内の廃業レストランの駐車場に食器用洗剤を大量にかけて放棄されていた。これらの被害からは、現在発生している仏像盗難という卑劣な犯罪が、信仰の尊厳の無視、歴史への敬意の欠如の上で行われていることがよく分かる。

仏像や神像は信仰の核として、また精神的紐帯として長く維持されるため、継承された地域の歴史を物語る重要な資料といえる。それゆえ、仏像を伝来してきた本来あるべき場所から竊奪する窃盗行為は、単なる物的な被害に留まらず、地域や人々の歴史と尊厳を奪い去って精神的なダメージを負わせる卑劣な犯罪といえる。物的・精神的な二重の被害にあわないためにも、とにかく「盗まれない」ための対策をただちに講じていく必要がある。そこで和歌山県立博物館では、平成24年度から、県立県立和歌山工業高等学校と連携して3Dプリンターによって精

巧な文化財レプリカを作成し、和歌山大学教育学部の学生が着色して完成した精巧な仏像レプリカを防犯環境の整わない寺院や神社に安置し、盗難被害防止につなげる活動を行っている。その数は、令和2年度末時点で15か所、29体を安置するに至っている。

信仰の対象が複製でいいのかと思われる方もあるかもしれない。しかし地域住民から「夜も安心して寝られる」といった感想をいただくなど好意的で、「お身代わり仏像」という呼び方で受け入れていただいている。制作に携わった高校生、大学生が現地を訪れて地域住民とコミュニケーションを図るなかで、単なる複製ではなく、子どもたちが地域のために努力してくれたというストーリーもあわせて認識することで、受け入れの心理的ハードルも下がるようである。

地域に伝えられてきた仏像や文化財を失うことは、歴史を失うことと同義である。仏像が、地域の人々の心を結ぶシンボルとして日常の中に息づいているならば、それこそが盗難被害を防ぐための最大の原動力となる。住民の努力だけでなく、行政のサポートや、市民相互のサポートも必要である。地域の歴史や文化財を維持継承している人々に敬意を表し、賞賛して「応援する」こともまたサポートである。それぞれが当事者という意識を持ち、「みんな＝公共」で支え合いながら歴史を守るあり方を考えていかなければならない。



にこにこ箱

ありがとうございました

山本 進三さん 大河内様本日は卓話にお越しいただきありがとうございます。
どうかよろしく申し上げます。

瀧川 嘉彦さん 大河内様本日は卓話よろしく申し上げます。

吉田 篤生さん 大河内様卓話よろしく申し上げます。

山崎 肇さん 久しぶりの参加で申し訳ありません。

樫畑 友洋さん 大河内様本日はありがとうございます。

亀田 直紀さん 大河内様本日はよろしく申し上げます。

細川 竜二さん 大河内様本日はよろしく申し上げます。
(お誕生日お祝い)

中山 恒夫さん お誕生日のお祝いをいただいて。

瀧川 嘉彦さん 4月27日で57才になります。

刀裯 真大さん 56才になりました。

樫畑 友洋さん 56才になりました。

上中 崇司さん お誕生日祝いをいただいて。

本日の累計…58,000円(計10名12件) [お誕生日お祝い…350,000円 奥様花お礼…102,000円 皆出席表彰…35,000円 その他…1,185,000円 累計…1,672,000円]

○ 本日の例会

4月22日(木)

- クラブフォーラム「社会奉仕」
- 卓話「和歌山市の水道 =和歌山市水道のあゆみ=」
和歌山市企業局水道企画課 班長 宮之原 和俊さん
- ピアノ演奏 中井 利枝さん
Anniversary (YOSHIKI)
ENDLESS RAIN (YOSHIKI)

○ 次回の例会

5月13日(木)

- クラブフォーラム「青少年奉仕」
- 卓話
国際ロータリー第2640地区ガバナーエレクト・社会奉仕委員長 豊岡 敬さん

○ 前回の例会

4月15日(木)

- 卓話「狙われる仏像」
和歌山県立博物館主任学芸員 大河内 智之さん
- ロータリーソング 加納 研次 ソング委員長
「和歌山市市歌」
「四つのテスト」

○ メーキャップ

(敬称略)

- 4月 3日(土) 会長エレクト研修セミナー 瀧川 嘉彦
- 4月 6日(火) 北海道2500ロータリーEクラブ 田原 久一
- 4月 6日(火) 北海道2500ロータリーEクラブ 栗本 信行

出席報告

会員数 42名(内出席規定適用免除会員8名)
加納 研次 出席委員長

4月15日(本日)

26名/37名

70.3%

皆さん、出席してください。